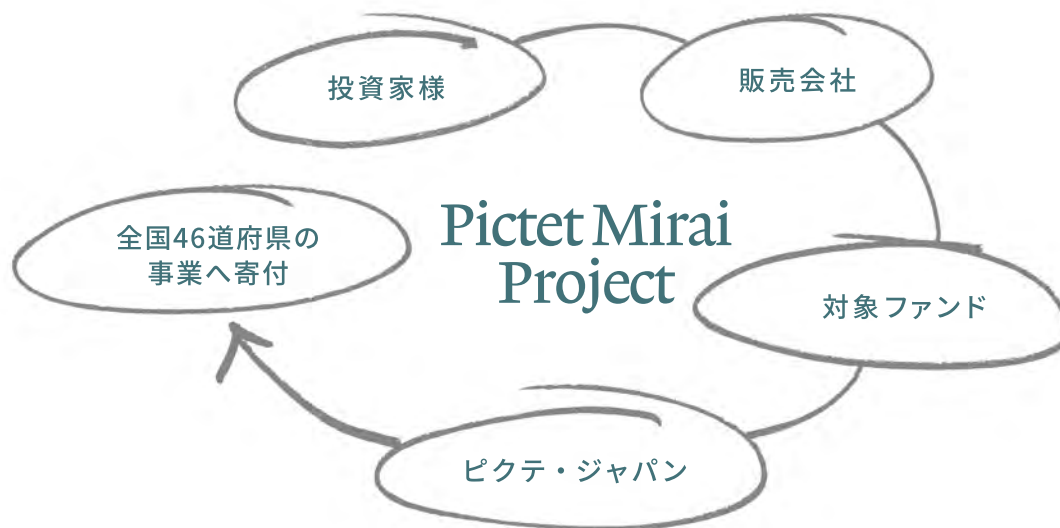


地域社会とつながる ピクテ・ミライ・プロジェクト

210余年の歴史を持つピクテ・グループは、
経営理念の中核にある「サステナビリティ」のもと、
さまざまな形で地域社会への還元に努めて参りました。

ピクテ・ミライ・プロジェクトは寄付を通じて日本の地域社会に還元し、
日本のサステナブルな未来に貢献する取り組みです。
ピクテ・ジャパンが受取る収益（信託報酬）の一部を、
対象ファンドの取扱い純資産総額に応じて配分し、
46道府県^注の地域再生計画に基づく事業に寄付します。



当プロジェクトの
主な寄付のテーマ



環境



教育



栄養



福祉



防災・復興

2022年度
寄付先事業例
静岡県



南アルプスの環境保全と魅力の発信

ユネスコエコパークに登録されている南アルプスは、氷河期からの希少な動植物が息づく、まさに「世界の宝」である。一方、地球温暖化や人と自然の関わり方の変化等により、その貴重な財産を残すことは危機的状況にある。静岡県では、南アルプスからの恩恵や魅力を、より良い形で次代に引き継ぐため、保全活動や魅力発信等様々な取組を進めている。

寄付先事業例のイメージ



高山植物ドローン撮影調査



柵でお花畑を保護



種子の増殖にチャレンジする高校生

※上記はあくまでも寄付先事業例のイメージであり、実際とは異なる場合があります。

皆様の温かいご支援のおかげで、対象ファンドの金融機関における販売のお取扱いは全国各地に広がりました。

その結果、全国46道府県への寄付が実現可能となりましたことを心より御礼申し上げます。今後も長きにわたって共に歩んできたネットワークを通じて、地域の皆様にファンド等を通じた、持続可能な社会に向けての取組を継続してまいります。

対象ファンド等の詳細は、
こちらをご覧ください。

